

事務事業評価シート(総括表)

事務事業	124	中小企業活性化支援					
章	4	にぎわいと魅力あふれるまち					
大項目	02	活力ある地域産業づくり					
施策	01	中小企業の振興					
事業内容							
目的	区内の中小企業等を支援することにより、地域産業の活性化を図ります。						
対象・手段	区内中小企業等を対象として、情報の提供・相互交流・人材育成の機会を拡大する事業を実施します。 企業育成の専門家を継続的に派遣して育成。(ベンチャー企業道場しんじゅく) 他の模範となる中小企業等を表彰。(優良企業表彰) 産業振興フォーラム						
成果(事業が意図する成果)							
区内中小企業等を対象に、各種支援事業を実施することにより、区内中小企業と地域経済の活性化が図られます。							
事業成果指標							
指標名		定義			目標水準		
育成企業の応募企業数 (ベンチャー企業道場しんじゅく)		育成企業の応募企業数			(毎) 年度に (8 企業) の水準達成		
応募企業数 (優良企業表彰)		応募企業数			(平成19) 年度に (22 企業) の水準達成		
参加企業数 (産業振興フォーラムの開催)		参加企業数(平均)			() 年度に (70 企業) の水準達成		
成果の達成状況							
		単 位	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	備 考
事業 成果 指標	目標値 1	企業	8.00	8.00	8.00	8.00	ベンチャー企業道場しんじゅくは16年度創設
	実績 1	企業	6.00	5.00	8.00	8.00	
	= /	%	75.00	62.50	100.00	100.00	
	目標値 2	企業	22.00	22.00	22.00	22.00	産業振興フォーラムは19年度から実施
	実績 2	企業	21.00	17.00	25.00	26.00	
	= /	%	95.45	77.27	113.64	118.18	
	目標値 3	企業	0.00	0.00	0.00	70.00	
	実績 3	企業	0.00	0.00	0.00	78.00	
	= /	%	0.00	0.00	0.00	111.43	
事業の実施内容							
平成18年度	ベンチャー企業道場しんじゅく(8企業) 優良企業表彰(6企業) 各種支援講座(創業支援講座・経営支援講座)						
平成19年度	ベンチャー企業道場しんじゅく(8企業) 優良企業表彰(10企業) 産業振興フォーラム開催(第1回、69社98人参加。第2回、87社107人参加)						

部名称		地域文化部		課名称		産業振興課			
		単 位	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	備 考		
トータルコスト	事業費	千円	5,282	6,074	5,834	10,148			
	人件費	千円	0	0	24,840	33,040			
	事務費	千円	122	80	0	0			
	減価償却費等	千円	0	0	40	0			
	総計 = + + +	千円	5,404	6,154	30,714	43,188			
	受益者負担	千円	0	0	0	0			
	純計 = -	千円	5,404	6,154	30,714	43,188			
	受益者負担率 /	%	0.00	0.00	0.00	0.00			
財源内訳	一般財源 = -	千円	4,512	6,154	30,714	43,188	特定財源： 『東京都工業集積地域活性化支援事業費補助金(12-16年度実施事業)』		
	特定財源		892	0	0	0			
	一般財源投入率 /	%	83.49	100.00	100.00	100.00			
職員	常勤職員	人	0.00	0.00	3.00	4.00			
	非常勤職員		0.00	0.00	0.00	0.00			
事業に関する検討課題									
<p>区内事業者に、実施する事業等を広く周知し、応募申込み企業を多く募ることが、より効率的、効果的に事業を実施することにつながると考えています。</p> <p>ベンチャー企業道場：育成企業応募数の増加を図り、複数の指導団体からの派遣について検討します。</p> <p>優良企業表彰：より効果的な表彰者の募集及び受賞企業のPR方法を検討します。</p> <p>フォーラムの開催：具体的な振興施策を検討する場を設ける必要があります。</p>									
評価基準に基づく評価と理由	達成度	3	ベンチャー企業道場しんじゅくは、8企業に対して実施し、優良企業表彰は、26企業の応募、10企業を表彰しました。産業振興フォーラムを2回開催しました。						
	実施の成果	3	ベンチャー企業道場しんじゅくは、育成企業の経営改善等で成果をあげ、優良企業表彰は、模範となる企業をPRすることで地域経済の活性化に繋がっています。フォーラムでは大企業も含む多くの企業が集まり、情報共有が図られ、地域共生意識が高まりました。						
	効率性	3	ベンチャー企業道場しんじゅくは、区から企業に専門家を派遣し、また、優良企業表彰は募集・応募企業の調査を診断士会に委託し効率化を図りました。フォーラムは企画立案・周知などを立教大学・東京商工会議所新宿支部と協働し効率的に実施できました。						
	行政の関与	3	中小企業活性化支援のために個別事業を実施するだけでなく、多種多様な企業が一堂に会し、様々な情報交換を行うことで新たな経営戦略や新分野進出等の機会を提供するフォーラムの開催を他事業との連携を深め開催する事は、区の役割と考えます。						
	妥当性	2	区内中小企業等を対象として、各企業の実情に合わせた計画的・継続的な支援や情報交換、企業のPRの場の提供など、中小企業活性化支援充実のための方法として妥当であるといえます。						
	施策寄与度	2	この3年間、各事業を実施したことにより、中小企業の育成等を支援することができ、また、様々な情報共有、情報提供することで経営改善や新たな事業展開のきっかけ作りができたことは、施策目的達成に寄与していると言えます。						
総合評価	19年度をBと評価した理由は、専門家派遣による中小企業の指導は8企業(応募企業数、8企業)、優良企業表彰応募の件数は、26企業と、目標を達成することができ、中小企業等の活性化を図るという施策目的を実現する事ができたためです。また、19年度から実施した「産業振興フォーラム」は、目標を上回る参加者を得て企業間の情報共有の場として開催し、計画どおりに実施できたためです。						B		過年度評価
	この3年間に様々な中小企業活性化施策を実施することによって、地域経済の活性化に繋がったためBと評価します。						18年度 B 17年度 B 16年度 B 15年度		
改革方針	ベンチャー企業道場しんじゅくは、第一次実行計画「81 ビジネスアシスト新宿」に引き続き、指導内容等の改善を行い、産業振興フォーラムは、第一次実行計画「81 産業振興フォーラムの実施」に引き継ぎ、フォーラムの分科会の開催などにより、実態に即したより効果的な中小企業活性化支援を図っていきます。						2		手段改善
	優良企業表彰は、経常事業の「優良企業表彰」に引き継ぎ、受賞企業のPRなどをフォーラムと連携して取り組んでいきます。								